

平成30年度保健師交流会 アンケート結果

日 程：平成30年10月20日 10:00～12:00

会 場：岩手県看護研修センター 3階研修ホール

テーマ：「保健師の人材育成 ～現状と課題～」

講 師：公益社団法人日本看護協会常任理事・保健師職能委員長 鎌田久美子氏

参加者：24人 （※職能委員等4人を除く）

アンケート回収：20部（回収率83.3%）

1 参加者の所属先

n = 20

	保健所	市町村	教育機関	産業保健	その他	合計
人数	5	15	0	0	0	20
割合(%)	25.0	75.0	0	0	0	100.0

2 参加の動機（複数回答可）

n = 20

項目	人数（人）	割合（%）
テーマ	13	65.0
自身のスキル	13	65.0
友人の勧め	1	5.0
職能委員からの勧め		0.0
職場上司の勧め	1	5.0
その他	3	15.0

- ・ 鎌田先生の講演を直接聞いてみたくて
- ・ 保健師の人材育成にかかわっているので
- ・ 新しい職能委員長の話をも直接聞くことができる場なので

3 講演内容は参考になったか？

n = 20

項目	人数（人）	割合（%）
大変参考になった	15	75.0
参考になった	5	25.0
まあまあ参考になった	0	0
参考にならなかった	0	0
合計	20	100.0

4 本日の講演の感想や意見（自由記載）

- ・他県自治体の活動や取り組みが聞けたことは参考になりました。また、リーダーの心構えを示していただき、明日からその言葉を念頭におきながら人材育成に取り組んでいきたいと思えます。
- ・県、市町村ともに目先のことに追われ人材育成にそそぐ力(エネルギー) や時間が十分に取れない状況となっているが、2025年よりさらに先の時代に向けて、今やらなければならないことの上位に保健師の人材育成があるとあらためて感じた。キャリアラダーについての説明がとてもわかりやすく参考になった。
- ・人材育成の参考になった。
- ・後輩の育成に力を入れなければと再認識しました。頑張ります！
- ・盛りだくさんでした。自己反省、振り返りの機会となりそうです。
- ・自分たちの保健活動の方向性が間違っていないことを確認できた。市としての人材育成計画の必要性は常に考えているが...
- ・今後の保健師人材育成の方向性、今、職場で行うべきことが明確となった。
- ・保健師人材育成において、非常に参考になりました。鎌田先生の保健師への思いに感銘しました。
- ・管理期対象の研修としても有意義でした。リーダーとして伝えたいことは胸にとめて今後活動していきたいと思えます。
- ・自分の町での人材育成の重要性を再認識した。
- ・ライン・ホールド・ニーバーのお話を聞いて、より身近に感じさせていただきました。
- ・10年前に、中央会議で福岡の取り組みをお聞きして、また、糸島市のお話を聞きし、弛まず続いてい福岡の基盤を知ることができました。
- ・人材育成計画は、まず県が新たな形で作成していただきモデルにしてほしい。
- ・日常的に現場の対応に追われており、その中でも何をすべきかどうすればよいか、頭を整理する機会になりました。
- ・指針をしっかりと押さえること、大事だと再認識しました。日々の業務に没頭するだけでなく大きな視野で、10年後20年後を意識しつつ、地区の健康課題をしっかりと押さえて活動する保健師を育てていきたいと思えました。

5 今後取り上げてほしいテーマ

- ・事例検討の進め方や取り組み方が学べる機会があると、各職場で実施しやすいと思えます。
- ・中堅期の研修の内容
- ・「国の動きがわかる内容(保健師の活動との関係)」、「学会に参加しよう」など
- ・管理期の研修...中央から講師をおよびしての研修、他を知ること、岩手と他県の格差を知ること大事。
- ・地区診断、地区担当制を推進することの工夫（業務多忙中でどう展開していくか）

6 保健師職能委員会が主催する事業について、あなたが参加しやすい日程は？

n = 20

項目	人数 (人)	割合 (%)
土曜日	18	90.0
日曜日	0	0.0
平日 (日中)	2	10.0
平日 (夜間)	1	5.0

回答者数は20人であるが、重複回答1人あり、回答合計は21となっている。

<意見>

市町村は土日も事業が多く参加できないこともありますが、早めに日程が分かれば調整可能。